

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成30年>>

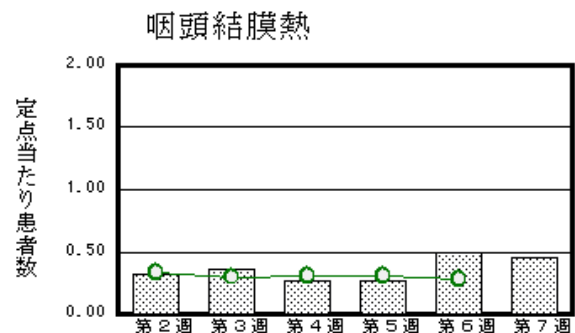
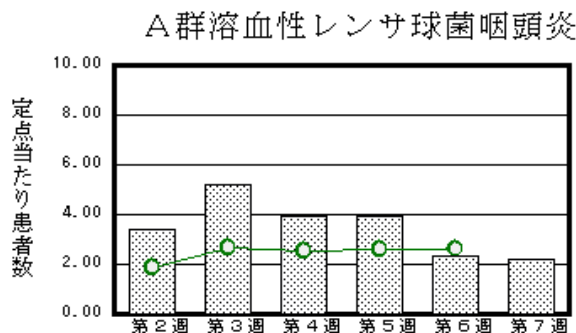
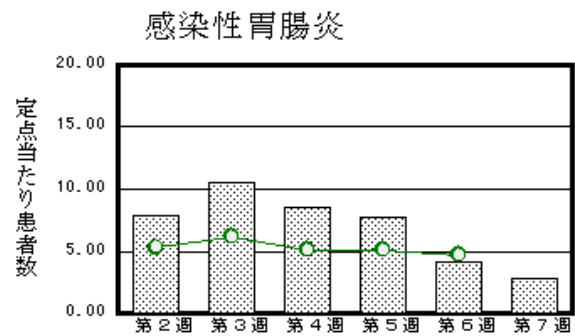
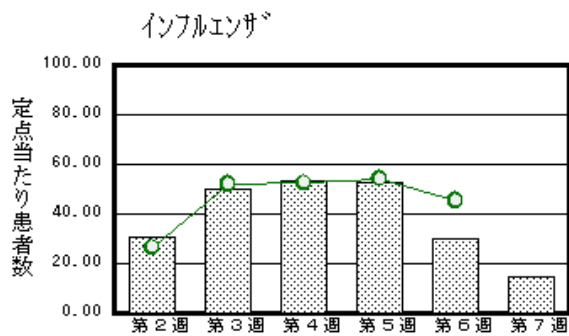
<週報> 第7週 (平成30年2月12日～2月18日)

発行日：平成30年2月21日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①インフルエンザ463名(14.47名) ②感染性胃腸炎63名(2.86名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎48名(2.18名) ④咽頭結膜熱10名(0.45名) ⑤突発性発しん6名(0.27名) ()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①インフルエンザ(463名) ②感染性胃腸炎(63名) ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(48名) ④咽頭結膜熱(10名) ⑤突発性発しん(6名)
- 【インフルエンザ】報告数は463名です。定点当たり報告数は減少しました(29.97名→14.47名)。地域別にみると、二州地区38.50名、丹南地区15.00名、若狭地区14.67名、奥越地区10.67名、福井地区8.09名、坂井地区8.00名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は63名です。定点当たり報告数は減少しました(4.18名→2.86名)。地域別にみると、二州地区5.67名、福井地区3.29名、坂井地区3.00名、丹南地区2.60名、奥越地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は48名です。定点当たり報告数は減少しました(2.36名→2.18名)。地域別にみると、二州地区3.67名、奥越地区3.50名、丹南地区3.40名、福井地区1.57名、若狭地区0.50名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【咽頭結膜熱】報告数は10名です。定点当たり報告数は減少しました(0.50名→0.45名)。地域別にみると、坂井地区1.00名、福井地区0.71名、丹南地区0.40名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2018年第5週号(1月29日～2月4日)要点

発生動向総覧	<第5週>インフルエンザの定点当たり報告数は第2週以降増加が続いており、過去5年間の同時期と比較してかなり多い
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 麻しんの発生状況-アメリカ大陸/薬剤耐性・淋菌への警鐘-アメリカ大陸/世界のインフルエンザの流行状況(更新2)/狂犬病・予防接種のための新しい推奨事項-WHO
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:結核1名の報告がありました。

(なお、結核は第6週に1名の報告がありました。)

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:侵襲性肺炎球菌感染症2名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成30年 第7週 平成30年2月12日(月)～平成30年2月18日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(6週)
インフルエンザ ¹ (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ ¹ を除く)	89 8.09	24 8.00	32 10.67	120 15.00	154 38.50	44 14.67	463 14.47	959 29.97	223928 45.38
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	1 0.14			2 0.40		1 0.50	4 0.18	10 0.45	1273 0.40
	咽頭結膜熱	5 0.71	3 1.00		2 0.40			10 0.45	11 0.50	892 0.28
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	11 1.57	1 0.33	7 3.50	17 3.40	11 3.67	1 0.50	48 2.18	52 2.36	8284 2.63
	感染性胃腸炎	23 3.29	9 3.00	1 0.50	13 2.60	17 5.67		63 2.86	92 4.18	14879 4.72
	水痘								4 0.18	734 0.23
	手足口病						1 0.50	1 0.05	2 0.09	468 0.15
	伝染性紅斑									180 0.06
	突発性発しん	3 0.43			1 0.20		2 1.00	6 0.27	3 0.14	945 0.30
	ヘルパンギー ナ									55 0.02
眼科 (3)	流行性耳下腺 炎				1 0.20			1 0.05	3 0.14	433 0.14
	急性出血性結膜 炎		*	*		*	*			8 0.01
基幹 (6)	流行性角結膜 炎								2 0.67	407 0.59
	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		8 0.02
	無菌性髄膜炎									13 0.03
	マイコプラズマ肺 炎									84 0.18
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									1 0.00
	※2 感染性胃腸 炎(ロタウイルス)									55 0.12
インフルエンザ (入院患者数)	6 3.00		1 1.00	4 4.00	3 3.00	2 2.00	16 2.67	27 4.50	1847 3.96	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第7週 平成30年2月12日(月)～平成30年2月18日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルペ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月	3	～5ヶ月	1	1		1							～5ヶ月									
～11ヶ月	12	～11ヶ月		1		5				2			～11ヶ月									1
1歳	30	1歳	1	5	3	13				4		1	1歳									1
2歳	24	2歳	2	3	1	4							2歳									
3歳	28	3歳			6	6							3歳									
4歳	32	4歳			8	6							4歳									1
5歳	33	5歳			10	4		1					5歳									
6歳	18	6歳			8	4							6歳									
7歳	19	7歳			2	1							7歳									1
8歳	22	8歳			3	5							8歳									
9歳	7	9歳				3							9歳									
10～14歳	55	10～14歳			4	4							10～14歳									1
15～19歳	18	15～19歳			1	2							15～19歳									
20～29歳	22	20歳以上			2	5							20～29歳			1						
30～39歳	30												30～39歳									
40～49歳	32												40～49歳									
50～59歳	19												50～59歳									1
60～69歳	25												60～69歳									1
70～79歳	17												70歳以上									9
80歳以上	17																					
合 計	463	合 計	4	10	48	63		1		6		1	合 計			1						16
前期計	959	前期計	10	11	52	92	4	2		3		3	前期計		2							27
当期間/前期	0.48	当期間/前期	0.4	0.91	0.92	0.68		0.5	***	2	***	0.33	当期間/前期	***		***	***	***	***	***	***	0.59
増減数	-496	増減数	-6	-1	-4	-29	-4	-1		3		-2	増減数		-2	1						-11

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患